											林生美谷専	門学校 シラバス				
課目名	1	 		ĮΠ												
課目名(英)	Р	ublic hea	alth	& hyg	giene manage	ment										
単位数		2単	单位		時間	間数	60	時間	担当	当者	竹原直達	道∙相良献				
実施年度		2021	年度	Į	実施	時期	通	i年		家教員 科目		ら傍ら、歯科医師として 歯科業務に従事。				
対象学科・学年	身	美容科 2	:年													
授業概要	と る り	の身体的 可能性と J上、美容	接触ともに	が避 こ、自 :は感	けがたい局面 らが感染症を 染症ならび感	に遭遇す。 利用者へ! 杂症の予!	る。当然美 感染させる 方と衛生管	容師自身 る媒体とな 管理に資す	が利用者 る可能性 る、充分	より予期 も想定され で確実な知	せぬ感染症に感染 ぇる。このような危険	こ、日常的に利用者 する危険にさらされ 食性が常に存在する 実践する能力が求め 得を目指す。				
授業形式	講	義: ()	演習	習: △	実習:		実技:		*	主たる方法:〇	その他:△				
	言語 情報	知的 運動 技能	態度 意欲	その他					目標	Į						
	0				美容業に関連す	「る感染症の	の知識を知	ったうえで、	その感染物	染症の危険性を指摘することができる。						
学習目標	0				代表的な感染症	をやその症状	伏を知った	うえで、その	感染症の	の感染経路や病原体を説明することができる。						
(到達目標)	0			1						し、説明することができる。						
	0				消毒法の種類を											
		0			消毒薬の希釈に											
テキスト・教材 参考図書	•	日本理争	· ワークブック													
	回数															
	1	感染症発.	見の歴	歴史、原	感染症と法律、原	教科書の	該当範囲を事前に読	んでおくこと								
	2	病原体の:	身体~	への侵	入・媒介経路に	よる分類		教科書の	該当範囲を事前に読ん	んでおくこと						
	3	病原体別	による	分類				教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと								
	4	微生物の	種類、	微生物	かの形と大きさ、	微生物の構	造、微生物	の増殖と環	環境の影響	教科書の	該当範囲を事前に読	んでおくこと				
	5	微生物の	病原性	生と人化	体の感受性、消	5染、感染 》	ひ発病			教科書の	該当範囲を事前に読	んでおくこと				
	6	常在細菌:	叢 . 保	疫と予		・ 発症の要	田 田			数科書の	該当節囲を事前に読	んでおくこと				
	Ě	感染症予			(M) (M) (M) (M)					教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと 教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと						
	<u> </u>	感染症総	-								該当範囲を事前に読					
	_				<u>~</u> 染する感染症。	結核等					該当範囲を事前に読					
	<u> </u>				ナる感染症・血液		沈士を成む	ኢ ւ ⊏								
	<u> </u>						来りる恋さ	米 班			該当範囲を事前に読					
	-				.て感染する感染 	======================================					該当範囲を事前に読					
		具体的な									該当範囲を事前に読					
	13	感染症に	関する	る練習! 	問題(1) ————————————————————————————————————					教科書全	体に目を通しておくこ	٤				
授業計画	14	感染症に	関する	練習	問題(2) ———————					教科書全	体に目を通しておくこ。 	٤				
	15	感染症に	関する	6練習	問題(3)					教科書全	体に目を通しておくこ	٤				
	16				・消毒に関連の					教科書の	該当範囲を事前に読	んでおくこと				
	17	消毒を怠っ 件・微生物			危険性と美容師 (の責任・消	毒法の種類	・消毒に必	要な条	教科書の	該当範囲を事前に読	んでおくこと				
	18	理学的消	毒法(竹原•	相良)					教科書の	該当範囲を事前に読	んでおくこと				
	19	化学的消	毒法·	アルコ	ール・次亜塩素	酸ナトリウ.	ム・界面活	性剤		教科書の	該当範囲を事前に読	んでおくこと				
	20 化学的消毒法・グルコン酸クロルヘキシジン・その他 教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと															
					実施上の注意						該当範囲を事前に読					
	22 消毒法総論の練習問題 教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと 20 消毒法実習・各種消毒薬・器具の使い方・常備しておくとよい消毒薬と希釈液の 教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと 20 消毒法実習・各種消毒薬・器具の使い方・常備しておくとよい消毒薬と希釈液の 教科書の該当第四を事前に読んでおくこと											んでおくこと				
	23	消毒法実 ^達 濃度	省∙各	·植消君	_{事薬・} 器具の使し	ゝ方・常備し	ておくとよい	ハ消毒薬と	帝釈液の	教科書の	該当範囲を事前に読	んでおくこと				
	24	消毒薬希	釈法							教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと						
	25	美容所の	消毒の	の実際					教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと							
	26	美容所に	おける	衛生管	管理要領					教科書の	該当範囲を事前に読	んでおくこと				

	27 消毒と自首管理体制・自主管理	消毒と自首管理体制・自主管理点検表 教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと													
	28 消毒法に関する練習問題(1)				教科書全体に目	を通しておくこと									
	29 消毒法に関する練習問題(2)				教科書全体に目	を通しておくこと									
	30 消毒法に関する練習問題(3)				教科書全体に目	を通しておくこと									
	(1)定期試験(筆記)を実施する 以上を下記の観点で評価する 成績評価基準は、S(90点以上	00	上)•B(70点]	以上)•C(60;	点以上)・D(59	点以下)とす。	ర ం								
		言語情報	知的技能	運動技能	態度•意欲	その他	評価割合								
	定期試験	0	0				80%								
評価方法	小テスト		0				20%								
履修上の注意															

									林生美谷専門学校 シブハ						
課目名	1	保健 I	Ι												
課目名(英)	h	ealth co	smeto	olog	/										
単位数		2単位	立 		時間数	60時間		担当者	山口 薫 西依 優						
実施年度		2021年	度		実施時期	通年		担当者実務紹	全験 2018年保健教員資格取得 2019年保健教員資格取得						
対象学科·学年	j	美容科2年	F.						'						
授業概要	卸前	iとして知っ	ておく 体の機	べき 能を	解剖学に関する基礎 中心に学び、美容師。	印識、現場で役立	つ知論	戦を知ることを目	、の健康管理に生かされるように学習する。また、美 標とする。 格を目指し学習をする。後期では皮膚科学に関する						
授業形式	講	義: (О	演	習: 実	習:	実技	支:	※ 主たる方法:○ その他:△						
	言語 情報	知的 運動 技能	態度 意欲	その他	·	·		目標							
		0			美容技術に関系する	人体組織につい	て説明	ができる。							
学習目標	L	0			業務を効果的に行う										
(到達目標)	0								た事に答える事ができる。						
	0				美容業に関系する保	健の問題に対して	(、止(人回答が出来る	らようになる。 						
テキスト・教材 参考図書)	美容保健教科書・配布プリント・筆記用具													
	回数														
	1														
	2														
	3														
	4														
	5	1編3章	筋系	Ę.	・・頭部の筋				ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー						
	6	1編3章	筋系	Ę.	・・上肢と下肢の飼	 筋			予習・復習・プリントの整理						
	7	1編4章	神紀	系系	・・・脳について				予習・復習・プリントの整理						
	8	1編4章	神紀	系系	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・				予習・復習・プリントの整理						
	9	1編5章	感覚	記器	系・・・五感につ	ハて			予習・復習・プリントの整理						
	10	1編5章	感覚	包器:	系・・・神経系の	保健			予習・復習・プリントの整理						
	11	1編6章	血液	5•徘	環器系 ・・・心	臓について			予習・復習・プリントの整理						
	12	1編6章	血液	友• 循	環器系 ・・・血管	管について			予習・復習・プリントの整理						
	13	1編6章	血液	友∙徘	環器系・・・まとめ	<u> </u>			予習・復習・プリントの整理						
	14	1編7章	呼吸	2器:	 系/1編8章 消化	器系			予習・復習・プリントの整理						
授業計画	15	1編7章	呼呀	2器:	 系/1編8章 消化	器系・・・消化	腺 酢	孝素	予習・復習・プリントの整理						
	16	2編1章	皮膚	雪の	構造・・・皮膚				予習・復習・プリントの整理						
	17	2編1章	皮膚	雪の	構造・・・皮下組織	戦∙細胞			予習・復習・プリントの整理						
	18	2編2章	皮膚	事付	属器官の構造・・	・脂腺について	5		予習・復習・プリントの整理						
	19	2編2章	皮膚	事付	属器官の構造・・	汗腺について	5		予習・復習・プリントの整理						
	20	2編3章	皮膚	雪の	循環系•神経系	•••保護作用:	外的	刺激	予習・復習・プリントの整理						
	21	2編3章	皮膚	雪の	循環系•神経系	⋯・免疫・解毒	·排隊	余作用							
					生理機能・・・皮膚				予習・復習・プリントの整理						
					生理機能・・・皮膚				予習・復習・プリントの整理						
					保健・・・皮膚のホ				予習・復習・プリントの整理						
					保健・・・アルカリ		いて		予習・復習・プリントの整理						
	ــــــــــــــــــــــــــــــــــــــ	一小畑 ン干	<i>~</i>	-, J	PI- IV- 7 / 1/3 /	1 1 H 1/2/10/10 2	, ,		, _ &						

	26	2編6章 皮膚の疾患・・・一次性刺激物によるカブレ 予習・復習・プリントの整理 2編6章 皮膚の疾患・・・ 南による疾患 予習・復習・プリントの整理													
	27	2編6章 皮膚の疾患・・・	菌による疾患			予習・復習・プ	リントの整理								
	28	国家試験に向けて・・・1編1章	頭部の体表解剖	学~1編5章 感	覚器系	予習・復習・プ	リントの整理								
	29	国家試験に向けて・・・1編6章 」	血液・循環器系~	~1編7章 呼吸器	景系	予習・復習・プ	リントの整理								
	30	国家試験に向けて・・・ 2編1章	皮膚の構造~2	編6章 皮膚の症	失患	予習・復習・プ	リントの整理								
	以上	受業の中で小テストを2回実施する。 (2)定期試験(筆記)を実施する。 Lを下記の観点・割合で評価する。 責評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。													
			言語情報	知的技能	運動技能	態度•意欲	その他	評価割合							
		定期試験 O 80%													
評価方法		小テスト	0					20%							
履修上の注意		・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・													

												門学校 シラバス			
課目名	1	美容技	支術	理詞	侖Ⅱ										
課目名(英)	b	eauty tl	heory												
単位数		3単位	立		時間数		90時間		担当者		遠藤広美∙江藤登	志美・山口薫			
実施年度		2021年	度		実施時期	Ŋ	通年		担当者実務網	圣験	美容室にて美容				
対象学科・学年	j	€容科2	年生				•								
授業概要	1:	ある国	家試験	に向	けた指導と	:業界	アの求める美容	字師	として理解して	ておた	技術を学ぶ事を目的 いなければならない基 しっかりと慣れていく。	礎知識を徹底し			
授業形式	講	義: (О	演習	: Δ	実	習:	実	技:		※ 主たる方法:O	その他:△			
	言語 情報	知的 運動 技能 技能	態度 意欲 そ	の他					目標						
	0			I,	ステティックにお	ける	皮膚の生理と構	造さ	と踏まえてフェイシ	イシャルケア技術、ボディケア技術の説明ができる					
	0			Л	の構造と機	能、た	コット形状、公衆	衛生	を踏まえ、ネイ	イル技術の種類を挙げてその説明ができる。					
学習目標	0			*	イクアップ のスキ	ンケア	からブラッシュオ	ンメイ	クアップまでの手	手順を説明出来る。					
(到達目標)	0			ま	つ毛エクス	テンシ	/ョンの手順と注	意事	耳項を述べるこ	らことができる。					
	0			日	本髪の種類	、特	徴、道具につい	て関	係づけることか	バでき	る。				
	0			着	物の種類を	挙げ	した着付けの	技術	を説明出来る。						
	0			美	容技術理論	の国	家試験対策問	60%以上正解	できる	5.					
テキスト・教材 参考図書	身	美容理論	教科書	小プ!											
	回数 授業項目・内容 授業外学修打 3章 エステティック ー エステティック概論・皮膚の生理と構造・カウンセリング・美容における スコ 佐田 プレン の教理														
	1	8章 エステ マッサージ 理	・復習・プリントの整理												
	2	8章 エステ ディケア技術				エイシャ	フェイシャルパック・ボ								
	3					ル技術	テの種類・爪の構造	造と榜	機能・爪のカット形	予習	 ・復習・プリントの整理				
	4			ネイル	技術と公衆衛	生・か	ウンセリング・ネイルケア	・アーテ	ィフィシャルネイル・手	予習	・復習・プリントの整理				
	5		7アッフ [°] -			D形態	学的な観察・メイク	アッフ゜	と色彩・皮膚の	予習	・復習・プリントの整理				
	6	10章 メイク	<u>ロ・バファ</u> アッフ゜ -	- スキン·	ロス ケア・ヘ [*] ースメイクフ	アッフ゜•	アイメイクアップ・アイフ゛	ロウメイ	(クアッフ゜・リッフ゜メイク	予習	・復習・プリントの整理				
	7		7アッフ [°] -	- ブラッ	シュオンメイクアップ	゚・まつ	シ毛ェクステンション			予習	・復習・プリントの整理				
	8	8章~10章	ション 小テン	スト①						予習	・復習・プリントの整理				
	9	11章 日2 日本髪と		日本勢	髪の由来・日本	髪の	各部の名称・日2	▼髪 0	ρ種類と特徴・	予習	・復習・プリントの整理				
			木髪 -		髪の装飾品・Ε	本製	の結髪道具・日々	▼髪 0	D結髪技術·日	予習	・復習・プリントの整理	-			
	11		寸けの理		技術 - 着付日	ナの目	的・礼装・着物と	季節	・着物のいろい	予習	・復習・プリントの整理	-			
	12)名称・着物のた/ 技術・帯締め、帯			予習	・復習・プリントの整理				
	13	12章 着何	寸けの理	里論とお	技術 - 男子	礼装习	羽織、袴着付け技 の注意事項・和装	術·羽	織のひもの結	予習	・復習・プリントの整理				
	14	11章~12								予習	・復習・プリントの整理				
	15	2章 - シ	ヤンプー	ーインク	がの目的と種類	頂と特	徴・選び方のポイ	′ントマ	を知る	予習	・復習・プリントの整理				
	16	2章 - ス ポイントを		プトリー	-トメントの目的	勺・ス :	キャルプトリートメ	ントの)種類と特徴の	予習	・復習・プリントの整理				
	17	1章 - コ	ーム・ブ	゙ラシ・	シザーズの名	称∙選	定法・手入れ法・	種類		予習	・復習・プリントの整理				
	18				ノ・ドライヤー・ ・目的を知る	スチー	ーマー・遠赤外線	機・そ	の他の道具の	予習	・復習・プリントの整理				
	19	_				ートメ	ントの違い、役割、	、成分	分選び方	予習	・復習・プリントの整理				
	20	序章•1章	•2章 囯	国家試験	験過去問題演	習				予習	・復習・プリントの整理				
	21				小技法・ワンレ スカットのポィ		スカット・グラデー キ知る	ション	ノカット・レイ	予習	・復習・プリントの整理				
1973 Alla = 1	22		アカッラ	ティング	とは シザー:		·ザーの扱い方・^	アカ	ッティングの正	予習	・復習・プリントの整理				
授業計画	23					技法(カポイントを知る			予習	・復習・プリントの整理				
	24	4章 国家	試験過	去問題	 i演習					予習	・復習・プリントの整理				
		1								L					

_	26 5章 - パーマネントウェーブ用系 意事項 のポイントを知る	剤の種類・パーマ	?ネントウェーブ用	割に関する注										
2	26 意事項 のポイントを知る 予習・復習・プリントの整理 27 5章 - パーマネントウェーブの実際・パーマネントアラカルトのポイントを知る 予習・復習・プリントの整理 28 5章 国家試験過去問題演習 予習・復習・プリントの整理 29 6章 - ヘアセッティングとは・ヘアパーティング・ヘアカーリング・のポイントを知る 予習・復習・プリントの整理 29 6章 - ヘアセッティングとは・ヘアパーティング・ヘアカーリング・のポイントを知る 予習・復習・プリントの整理													
	27 5章 - パーマネントウェーブの9	実際・パーマネン	トアラカルトのポ	イントを知る	予習・復習・プリン	小の整理								
2	28 5章 国家試験過去問題演習				予習・復習・プリン	小の整理								
2	/ 9 _	アパーティング・・	ヘアカーリング・ロ	のポイントを知	予習・復習・プリン	小の整理								
3	80 6章 - ループとウェーブの関係	・カールの種類			予習・復習・プリン	トの整理 しんしょう								
3	31 6章 - ヘアセッティング(ローラ・ ンセッティング、アップスタイル) <i>0</i>		コーミング、ブロ-	ードライ、アイロ	予習・復習・プリン	小の整理								
3	32 6章 国家試験過去問題演習				予習・復習・プリン	ノトの整理								
3	33 7章 - ヘアカラーリング概論・ヘ	アカラーの種類	のポイントを知る	1	予習・復習・プリン	ノトの整理								
3	34 7章 - 毛髪のアンダートーン~	ヘアカラーリング	の注意事項のホ	ペイントを知る	予習・復習・プリン	ノトの整理								
3	35 7章 国家試験過去問題演習				予習・復習・プリン	ノトの整理								
3	3章 ヘアデザイン 問題演習				予習・復習・プリントの整理									
3	8章・9章 国家試験過去問題演習	3			予習・復習・プリン	小の整理								
3	88 10章 国家試験過去問題演習				予習・復習・プリン	小の整理								
3	39 11章·12章 国家試験過去問題	寅習		予習・復習・プリントの整理										
4	10 国家試験に備えて復習(対策問題	題演習•過去問題		予習・復習・プリントの整理										
4	1 国家試験に備えて復習(対策問題	題演習•過去問題		予習・復習・プリン	小の整理									
4	12 国家試験に備えて復習(対策問題	題演習•過去問題	10000000000000000000000000000000000000		予習・復習・プリン	小の整理								
4	13 国家試験に備えて復習(対策問題	題演習•過去問題	10000000000000000000000000000000000000		予習・復習・プリントの整理									
4	14 国家試験に備えて復習(対策問題	題演習・過去問題	通演習)		予習・復習・プリントの整理									
	5 国家試験に備えて復習(対策問題				予習・復習・プリントの整理									
業に	I)授業の中で小テストを●回 業態度は授業中の発表・居眠 以上を下記の観点・割合で評 な 技績評価基準は、S(90点以上	り・私語などで 西する。	で評価する。											
		言語情報	運動技能	態度•意欲	その他	評価割合								
== P==+-\.	定期試験	©	0				75%							
評価方法	ハテスト 提出物	0		©		10%								
_	授業態度				0		5%							
_	汉未必及				9		3/0							
_														
履修上の注意	毎講義においてプリントを配布するため、それらを保管できるファイル(フラットファイル形式が理想)を購入し、 必ずプリントの整理を行っておくこと。													

	1										林生美谷専門子校 ンプ/
課目名]	美容	実習	₹ II							
課目名(英)	В	eauty	Train	ing							
単位数		16	3		時間数		480時間		担当者		遠藤広美・江藤登志美・山口薫
実施年度		2021:	年度		実施時期	Ą	通年		担当者実務	経験	美容室にて美容師として勤務
対象学科•学年	身	€容科2	年次						-		
授業概要							美容技術の基 っている為、衛				ールウェーブ·カット)を身に付ける。 ける。
授業形式	講	義:	Δ	演習	習: △	実	習: 0	実	技: 0		※ 主たる方法:○ その他:△
	言語 情報	知的 運動技能 技能	態度 意欲	その他					目標		
		С)		国家試験第一	課題	(レイヤーカット	-)を身	身に付ける事か	でき	る。
学習目標		С)		国家試験第二	課題	(オールウェー	ブ)を	身に付ける事	ができ	きる。
(到達目標)		0			頭の形を理解	し正	確に形として仕	上げ	る事ができる。		
		С)		道具の使用の	仕方	ī、ウィッグの使	い方	を丁寧に行い	衛生	面を綺麗に保つことができる。
			0		美容師国家試	【験 合	a格に向けて意	欲をi	高く持ち、継続	的に	練習する事ができる。
テキスト・教材 参考図書	身	美容実 習	了道具	九一	;						
	回数			_	授業	項目	•内容				授業外学修指示
	1~2	国家試馴	食第2課	関オー	ールウェーブ(コー	-ムの	使い方・ローショ	ン塗る	布の仕方)		り練習を行う ッグを持ち帰り復習する
	3~7	国家試	験第	2課題	[オールウェ-	ーブ	7段構成理角	2 牛			り練習を行う ッグを持ち帰り復習する
	8~9	国家試	験第	2課題	ワインディン	/ グ	20分巻き				り練習を行う ッグを持ち帰り復習する
	10~ 16	国家試	験第	2課題	オールウェ-	ーブ	7段構成理角				り練習を行う ッグを持ち帰り復習する
	17~ 20	国家試	験第	2課題	ワインディン	グ	20分巻き				り練習を行う ッグを持ち帰り復習する
	21~ 26	国家試	験第	2課題	オールウェ-	ーブ	7段構成理角	2 牛			り練習を行う ッグを持ち帰り復習する
	27	国家試	験第	2課題	ワインディン	グ	20分巻き				り練習を行う ッグを持ち帰り復習する
	28~ 30	国家試	験第	2課題	[オールウェ-	ーブ	7段構成理角	2 牛			り練習を行う ッグを持ち帰り復習する
	31	国家試	験第	2課題	ワインディン	グ	20分巻き				り練習を行う ッグを持ち帰り復習する
	32~ 40	国家試	験第	2課題	オールウェ-	ーブ	7段構成理角				り練習を行う ッグを持ち帰り復習する
	40~ 44	国家試	験第	2課題	望ワインディン	/ グ	20分巻き				り練習を行う ッグを持ち帰り復習する
	45~ 52	国家試	験第	2課題	[オールウェ-	ーブ	60分			居残	り練習を行う ッグを持ち帰り復習する
	53	国家試	験第	2課題	見ワインディン	ゲ	20分巻き				り練習を行う ッグを持ち帰り復習する
	54~ 59	国家試	験第	2課題	見オールウェ-	ーブ	60分			居残	り練習を行う ッグを持ち帰り復習する
	60	国家試	験第	2課題	ワインディン	/ グ	20分巻き				り練習を行う ッグを持ち帰り復習する
	61~ 66	国家試	験第	2課題	オールウェ-	ーブ	50分				り練習を行う ッグを持ち帰り復習する
	67	国家試	験第	2課題	ワインディン	グ	20分巻き				り練習を行う ッグを持ち帰り復習する
授業計画	68 ~ 70	国家試	験第	2課題	[オールウェ-	ーブ	50分				り練習を行う ッグを持ち帰り復習する
	71~ 73	国家試	験第	2課題	ワインディン	グ	20分巻き			居残	り練習を行う ッグを持ち帰り復習する
	74 ~ 110	アート	ニュー	ティー	ーコレクション	準備	Ħ _			各自	課題となっている物を持ち帰り準備に取り組む
	111~ 113	国家試	験第	2課題	[オールウェ-	ーブ	40分			習を	
	114~ 115	国家試	験第	2課題	ワインディン	グ・	オールウェー	ブラ	テスト	居残 習を	り練習か各自ウィッグを持ち帰り試験タイムで 行う
	116~ 117	国家試	験第	2課題	ワインディン	グ	20分巻き				り練習か各自ウィッグを持ち帰り試験タイムで
	118~ 122	国家註	験第	2課題	[オールウェ-	ーブ	40分				り練習か各自ウィッグを持ち帰り試験タイムで
	123~ 124	国家註	験第	2課題	ロインディン	/ グ	20分巻き				り練習か各自ウィッグを持ち帰り試験タイムで

					••••		111/2 2 27 17
	125~ 国家試験第2課題オール	ウェーブ 30%	े		居残り練習か各1 習を行う	自ウィッグを持ち	帰り試験タイムで復
	130~ 国家試験第1課題レイヤー	ーカット				自ウィッグを持ち	帰り試験タイムで復
	135~ 国家試験第2課題ワインラ	ディング 20:	 分巻き			自ウィッグを持ち	帰り試験タイムで復
	137~ 137~ 国家試験第1課題レイヤ-	ーカット			居残り練習か各	自ウィッグを持ち	帰り試験タイムで復
	142~ 143 国家試験第2課題オール	ーーーー ウェーブ 30 <i>5</i>				自ウィッグを持ち	帰り試験タイムで復
	144~ 国家試験第2課題オール					自ウィッグを持ち	帰り試験タイムで復
	147~ 国家試験第2課題ワインラ	<u> </u>				自ウィッグを持ち	帰り試験タイムで復
	148 149~ 国家試験第2課題オール					自ウィッグを持ち	帰り試験タイムで復
	152~ 国家試験課題練習(207				習を行う 居残り練習か各 習を行う	自ウィッグを持ち	帰り試験タイムで復
	226~ 228 国家試験課題第1·第2 3	実技テスト			自を打り		
	229~ 国家試験課題練習				居残り練習か各1 習を行う	自ウィッグを持ち	帰り試験タイムで復
	課題に対しての理解度。 授業態度の評価。 成績評価基準⇒S(90点以上)) • A (80点以上	上)•B(70点以	上)•C(60点	以上)・D(59点	i以下)	
		言語情報	知的技能	運動技能	態度•意欲	その他	評価割合
	定期試験			0	0		70%
評価方法	小テスト			0	0		20%
	宿題・レポート				0		10%
履修上の注意			<u> </u>				

課目名	メー	<u>ー</u> イク	ア	ップ											
課目名(英)	Mak	メイクアップ Makeup 1 時間数 30時間 担当者 宮本知亜理 重松愛子													
単位数			1		T	時間数		30時間		担当者		宮本知	亜理	重松愛子	
実施年度		202	1年	 度		実施時期	A	前期	抽	旦当者実務網		撮影、ブライタ ションショー		アメイク、 ファッ テージ現場経験	
対象学科-学年	美容	科	 2年												
授業概要	に合	うイ	メーシ		ったゝ	メイクや、化								お客様一人一人 プロフェッショナル	
授業形式	講義	ŧ:		7	寅習	: 0	実習:		実技	:	*	主たる方法	去: 〇	その他:△	
	言語 情報	知的 技能	運動 技能		他			•		目標					
			0			1上が清潔				置にできる。					
学習目標 (到達目標)			0		_	イクアップ									
(到 连日 惊 <i>)</i>		\vdash	0	++		質の輪郭、/ ・デェの偲				安ぶっナフ					
			0	++	_	デルの個 [†] 「用テクニッ				-	00				
テキスト・教材															
参考図書	ı														
	回数														
	1~2	1~2 1年時復習、メイクアップデザイン シュウウェムラテキストを読んでおくこと													
	3~4	>													
	5~6~7	3 4 メイクアップデザイン2一キュート、クールメイク シュウウェムラテキストを読んでおくこと シュウウェムラテキストを読んでおくこと													
	8~9	6 / メイクアツノナザイン3一エレルフト、フレツシュメイク													
	10~11	実技	 支テ <i>ラ</i>	 スト							復習をして	おくこと			
	12~13	ステ	 -ั—ฺรั	 ジメイク	ーベ	ースメイク.	 、ポイント	メイク			1年次の復	習、ヘア&衣	装との	 組み合わせを考える	
	14~15	応月		 (ク〜メ	 イク:	 提案(デザ·	イン、似行	合わせの打	 是案)						
授業計画		1													
					-										
		+-													
		+													
	る。以上	上を「	下記(の観点	•割1	対作品を紹合で評価す は以上)・A(8	- る。							技テストを実施す	
						言	語情報	知的技	能	運動技能	態度·意	欲 その	の他	評価割合	
	実技テスト 〇 60%														
評価方法	作品提出 O 15% デザイン画提出 O 15%										15%				
	作品制作 O O 10%														
	ТРИДИРУТР														
	·														
履修上の注意															

課目名	-	デザ	イン	·(]	ファッショ	ン)									
課目名(英)	F	Fashoncodineito 1 時間数 30時間中15時間 担当者 タナベアキコ													
単位数		1			時間数		30時間	中15時間	担当者	-		タナベア	キ コ		
実施年度		2021	年度		実施時期	玥	育	前期	担当者実務	経験	ファッシ	ョン講師歴3	0年0FFICE経営		
対象学科·学年	身	美容科2	年次	:		·			•	·					
授業概要													的で魅力的な発 こつけさせる		
授業形式	講	知的 運動 態度 技能 技能 意欲 その他 目標													
	言語 情報	知的 運動技能 技能		その他				•	目材	#					
	©	©			トレンドを常	に把技	握し、乳	実践に取	り入れられる)					
学習目標		O D							ルに捉え、創						
(到達目標)		00						* * * * * * * * * * * * * * * * * * * *	てを連動し				になる		
		② 顧客の特徴を素早く捉え、似合うスタイルの提案ができるようになる 職場の具体的なティ人ノレイにも関心を持ち、目らティ人ノレイ演出が出来るように る													
テキスト・教材 参考図書	7	7アッション雑誌 mode e mode													
	回数	授業項目•內容 授業外学修指示													
	1	春夏ト	技業項目・内容 技業外学修指示												
	2	人のイ													
	3	リピー	ع—خ	ディ	スプレイ					復習る	をおこなうこ	ع=			
	4	デザイ	ンとへ	(リュ	ージョン					復習る	をおこなうこ				
	5	ファブリ	リック :] —	ディネイト(素	材別	デザイ	ン画作品	 ኒ	復習る	をおこなうこ				
	6	ファッシ	ョン	ショ「	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1				復習る	をおこなうこ				
140 AN = 1 ===	7	ファッシ	ョン	ショ「	か企画、演出	(企画	書作	戓		復習る	をおこなうこ	_ _			
授業計画	8	ファッシ	ョン	ショ「	か企画、演出	(企画	書作	戓		復習る	をおこなうこ	_ _			
	9														
	10														
	11														
	12														
	13														
	14														
	15														
	(1)授業の中で作品提出をおこなう。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。														
					言	語情報	報知	的技能	運動技能	態度	€∙意欲	その他	評価割合		
		発	表∙作	乍品		0		0	0		0	0	100%		
評価方法	法														

履修上の注意	多くのファッション雑誌や美容雑誌、映 て、感性を高める努力をする	・画、アニメ、	美術鑑賞、広	告、写真集、	フラワーアレ	ンジ、などを見

課目名											••••					
単位数	課目名	<u> </u>	デザ	イン	• [デッサン】										
実施年度 2021年度 実施時期 前期 担当業務報報 日本学年27-7年2月19年7月19年7月19年7月19年7月19年7月19年7月19年7月19年7	課目名(英)	D	essin2													
大学	単位数		1			時間数	308	時間中16時間	担当者	Ť		松尾赤	 持			
対象学科・学年 版主美容専門学校 2年生 接急 接換 接換 接換 接換 接換 接換 接換	実施年度		2021	年度		実施時期		前期	担当者実務	経験	体生情報ビジ チャー専門ギ	校・クラーク記念	国際高等学校デザイン専攻			
投票概要 自信へとつながるよう、一枚一枚「作品」として完成させていく。美容家としての絵心、スケッチカ、美的センスを抱く。多くの良い作品を鑑賞し、自らの作品作りに反映させる。 接票	対象学科・学年	JĀ	床生美容	専門	学校	2年生			!			7,7,7,2,33				
### 10 10 10 10 10 10 10	授業概要	[自信へと	つな	がる。	よう、一枚一枚「イ	作品」	として完成さ	せていく。美							
学習目標	授業形式	解	説	Δ	演 [·]	習: 身	€習:	美	弦: ◎	>	※ 主た	:る方法:〇	その他:△			
学習目標		言語情報	知的 運動技能 技能	態度意欲	その他											
(多)適目報			0									-				
アキスト・教材				0								き る。				
投業内容 1 投業内容解説・作品鑑賞・水彩色鉛筆等道具の説明 / 「著彩室り続課題」 自分の好きな画風資料を集める・モチーフ収集 自分の好きな画風資料を集める・モチーフ収集 自分の好きな画風資料を集める・モチーフ収集 1 指表認題2は課題説明、下書き、著彩 自分の好きな画風資料を集める・モチーフ収集 1 1 1 1 1 1 1 1 1	(四年日1末/	0				件就で闻さ、生	件し、	市リイドイドツィール	じ出 9 ること	ທີ່ເຮືອ	0					
投業内容 1 投業項目・内容 投業項目・内容 投業外学修指示 1 投業内容解説・作品提賞・水彩色鉛等道具の説明 / 「著彩塗り船課題」 自分の好きな画風資料を集める・モチーフ収集 11 12 13 14 15 14 15 15 16 17 18 18 19 19 10 11 12 13 14 15 16 17 18 18 19 19 19 10 10 11 12 13 14 15 16 16 17 18 18 19 19 19 10 19 19 10 10																
投来内容解説・作品鑑賞・水彩色松等等道具の説明 / 「着彩塗り絵課籍!」 2 「常彩塗り絵課題!」は上げ 提出 自分の好きな画風資料を集める・モチーフ収集 国 は は は は は は は は は は は は は は は は は は		7														
技術的各所は「お品味」「木をで到来中途失り転倒」 自分の好きな画風資料を集める・モチーフ収集 自分の好きな画具では、		回数														
1		1	1 授業内容解説・作品鑑賞・水彩色鉛筆等道具の説明 /「着彩塗り絵課題1」 自分の好きな画風資料を集める・モチーフ収集													
接来計画		2	「着彩塗	り絵課	題1」仁	上上げ 提出				自分の	好きな画	風資料を集める	る・モチーフ収集			
接来計画		3	「着彩課	題2」課	題説	明、下書き、着彩				自分の	好きな画	風資料を集める	る・モチーフ収集			
1		4	「着彩課	題2」仕	上げ	提出				自分の	好きな画	風資料を集める	・モチーフ収集			
接換計画 1 日由課題1月自らが書きたいモチーフを描〈(2コマ) 個別対応 自分の好きな画風資料を集める・モチーフ収集 1 日 日課題2月自らがすきたいモチーフを仕上げる(2コマ) 個別対応・評価 1 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日		5	「着彩課	題3」課	題説	明、下書き、着彩				自分の	好きな画	風資料を集める	・モチーフ収集			
接換計画		6	「着彩課	題3」仕	上げ	提出				自分の	好きな画	風資料を集める	る・モチーフ収集			
8 「自由課題2」自らがすきたいモチーフを仕上げる(2コマ) 個別対応・評価 9	海秦 計画	7	「自由課	題1」自	らが書	書きたいモチーフを 描	昔く(2コマ	マ) 個別対応		自分の	好きな画	風資料を集める	る・モチーフ収集			
10	12末川凹	8	「自由課	題2」自	らがす	けきたいモチーフを仕	上上げる	(2コマ) 個別対	応•評価							
11		9														
12 13 14 15 (1) 実技作品のデザイン画を確認する。以上を下記の観点・割合で評価する。成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。 言語情報 知的技能 運動技能 態度・意欲 その他 評価割合 発表・作品 ② ○ 100%		10														
13		11														
14		12														
15 (1)実技作品のデザイン画を確認する。以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。 言語情報 知的技能 運動技能 態度・意欲 その他 評価割合 発表・作品 © O 100%		13														
(1)実技作品のデザイン画を確認する。以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。		14														
成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。 言語情報 知的技能 運動技能 態度・意欲 その他 評価割合 発表・作品 © O 100%		15														
発表·作品 ◎ ○ 100% 評価方法												以下)とする。	o			
評価方法		言語情報 知的技能 運動技能 態度・意欲 その他 評価割合											評価割合			
			発	表∙作	乍品			0)		100%			
履修上の注意	評価方法															
履修上の注意																
履修上の注意																
履修上の注意																
履修上の注意																
	履修上の注意					<u> </u>					•					

課目名	;	選扎	尺へフ	ァデ	ザイナー	-⊐	<u>ー</u> フ	ス【1	ΓΑΥ	´A テクニ	ニカルカ	リットセミフ]		
課目名(英)															
単位数		4	I単位		時間数		,	90時間		担当者		宮本	恒平		
実施年度		20	21年度		実施時期	切		前期	П	担当者実務	圣験 TAY	A技術ディレクタ	一(美容歴25年)		
対象学科・学年	2	2年生	選択授	業へ	アスタイリス	·⊐-	·ス								
授業概要	三 打	実際の 旦当し)現場に <u>:</u> ているク	立つテ リエイ	゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙	でもT のデサ	「AYA(ドイナー	の技術デ -が担当	ィレク します	ター(全店責 ^を 。その他、生	任者)と撮影	のカットテクニッ・ やヘアショー、セ に勤務した際に	ミナーを		
授業形式	講	義:	0	演	習: 〇	実	習:	0	実技	支: 〇	※ 主	たる方法:〇	その他:△		
	言語 情報	知的 技能	運動 態度 技能 意欲	その他						目標	5				
	0											識を得る事が出			
学習目標		0					,,,,				, , , , , , , , ,	の方法論をお伝			
(到達目標)			0		-							ウカット技術をお			
			0		. ,							授業を行います	•		
テキスト・教材 参考図書	T														
	回数				授業	項目	・内容	Ē.				授業外学修	指示		
	1	ロング	ブレイヤー	(頭の	丸みとパネルの	引き出	出し、角	度を学ぶ。	。)			が久々の生徒様I 受講の準備をして	はシザーの開閉等を こおいて下さい。		
	2	前回	の続き										呈やこれまでの流れ しておいて下さい。		
	3	ミディ	アムデザ	イン(=		感とフォ	トルム=	コントローノ	レを学ん	5%)		ンの技術テストを			
	4	前回	の続き								前回の続きに	なるのでカットエネ	呈やこれまでの流れ しておいて下さい。		
	5	108	 目のウィッ	グを使	 用し、レイヤー:	ブロー語	講義とシ	シャンプー	技術		ブローはベー	シックになりますの	で必要な道具を		
	6	ボブス	スタイル(イ	ブラデ・	 ーション、オーダ	· がき	るいリア	プルモード?	を学ぶ	<u> </u>		ンの技術テストを	行いますので		
	7		の続き									なるのでカットエネ	望やこれまでの流れ		
授業計画	Ė			マタイト	レ(ヤング層の人	気デ	げんいち	と学ご)			前回のデザイ	ンの技術テストを	<u>しておいて下さい。</u> 行いますので		
			の続き	12 17			, 126	-1-2.0				なるのでカットエネ	望やこれまでの流れ		
	Ľ			771	> > ^ - * + P / >		\ 7 + .	* = 7 \					しておいて下さい。 覺れていない生徒様		
	<u> </u>				ノンジ(デザイン 							ンの使い方を予習 ンの技術テストを	しておいて下さい。 行いますので		
	<u> </u>			レ(毛芽	このシャープさと	メリハ	リの技行	術を学ぶ。)		復習をしており	いて下さい。	呈やこれまでの流れ		
	12	前回	の続き								を再度、イメー	・ジトレーニングを	しておいて下さい。		
	13	ブロ-	一応用テク	ニック	・シャンプー技術	ドベー:	シック				基本テクニック	を復習しておいて			
	14	TAY	Aニューモ	ード(「AYAがプレスす	き表して	ているラ	デザインを	学ぶ。)	復習をしており				
	15	前回	の続き										呈やこれまでの流れ しておいて下さい。		
	(2) j 以」	受業/ Lを下	への参加を記の観	□状∑ 点・}	講デザインの 記(実技時の記 引合で評価さ 90点以上)・	参加意せて	意欲も 頂きま	含みま ^っ ます。	す)。		点以上)•D(59点以下)とし	ます。		
					1	語情	報	知的技	能	運動技能	態度•意欲	その他	評価割合		
評価方法	<u> </u>		定期記		1 1 18:1			0		0			80%		
	当		った作品		-			0		<u> </u>	8		10%		
	\vdash	授	業態度	(息仓	K)				-		0		10%		
	\vdash						\dashv								
									-+						
履修上の注意	-	-定0	の理解度	[、出	席率がある生	上徒村	美に対	して、卒	業の	ディプロマを	進呈致しま	す。	1		

課目名	•	ヘアラ	デサ	<u>`</u> 1	ナーコー	ス(カット	&7	7					
課目名(英)														
単位数		1単	位		時間数		30		担当者		藤野	 善友		
——————— 実施年度		2021	—— 年度		実施時期		 前期	\Box	担当者実務網	圣験 ヘアヤ	ナロンにてスタイ	「リストとして勤務		
対象学科・学年	3	 美容科2												
授業概要		頁の骨格 なる。	ら で 理	解し	、スタイルに合	わせた	技術、ステ	ライス	のとり方を自	日分たちで考え	こへアスタイル	レを造れるように		
授業形式	講	義:	0	演 [:]	習:	実習:	0	実技	支: 0	※ 主た	る方法:〇	その他:△		
学習目標 (到達目標)	情報	知的 技能 運動技能		その他	骨格を理解し ヘアスタイル! 提示したヘア	に合わt	せたスライ	(スを	取れるように					
		0 0			展開図を書け ヘアスタイル			′リン !	ブができるよ	うになる。				
テキスト・教材 参考図書	J	カット道具一式、ノート、必要に応じてA4プリント、スタイル写真を配布												
	回数													
	1	オリエン	ノテー	-ショ:	ン									
	2	骨格学								前回配布したプ	リントを読みかえ	えしておく事		
	3	骨格学	П							前回配布したプ	リントを読みかえ	えしておく事		
	4	スタイノ	レ作月	붗1						前回配布したプ	リントを読みかえ	えしておく事		
	5	スタイノ	レ作月	ţ2						前回配布したプロ	リントを読みかえ	えしておく事		
	6	スタイノ	レ作月							前回配布したプ	リントを読みかえ	えしておく事		
	7	スタイノ	レ作月	ξ 4						前回配布したプ	リントを読みかえ	えしておく事		
授業計画	8	スタイノ	レ作月	55						前回配布したプロ	リントを読みかえ	えしておく事		
	9	スタイノ	レ作月	太 6						前回配布したプロ	リントを読みかえ	えしておく事		
	10	スタイノ	レ作月							前回配布したプロ	リントを読みかえ	えしておく事		
	11									前回配布したプロ	リントを読みかえ	えしておく事		
		スタイノ								前回配布したプロ	リントを読みかえ	えしておく事		
		小テス								前回配布したプロ	リントを読みかえ	えしておく事		
		ヘアス		/創作	-					前回配布したプロ	リントを読みかえ	えしておく事		
		ヘアス								前回配布したプロ	リントを読みかえ	えしておく事		
	(1) る。	授業の 以上を ⁻	中で/ 下記の	小テスの観点	 ストを実施する	面する。F						テストを実施す (70点以上)・C		
					言	語情報	知的技	能	運動技能	態度·意欲	その他	評価割合		
			と ・ _							0		30%		
評価方法			小ティ 表・ℓ				0		0	0		20% 50%		
		, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	12 1	Р ПП								30%		
履修上の注意														

課目名	ì	選护	<u>〜</u> 5	ア	メイ	´クアップ [·]	ア-	ーティスト	·⊐-	ース【へ	ア				
課目名(英)	Н	lair m	nake [.]	-up	artis	t course 【Hai	r Aı	range•photo]						
単位数		5	単位	Ĺ		時間数		78時間/120日	時間	担当者		荒木 成美 山之口 菜摘			
		202	21年	度		実施時期		前期		担当者実務網	圣験	美容室にて美容師として勤務			
	j	美容利	斗 2	年次	ζ										
授業概要	7	のク	オリラ	ティー	-を上		エイ	ティブワークを	幅広	く学び、ウィック	ブやモ	技術、サロンワークで提供するリアルヘア、 =デル作品制作を実践する。また、フォト なする。			
授業形式	講	義:			演	習:	実	習: 0	実	 技:		※ 主たる方法:○ その他:△			
	言語情報	知的 技能	運動 技能	態度意欲	その他					目標 い"結ぶ"テク ンを習得する	ニック	っと"留める"テクニックを習得する			
学習目標	⊢		0			編み込みの									
(到達目標)			0			カールを使用									
			0			クリエイティブ	作	品を効果的に	見せ	: るカラーリン	グを:	学び、作品制作で実践する			
			0								ンして形にできる				
		□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □													
テキスト・教材 参考図書	l	UP STYLE1.2.3!													
	回数					授業項	目	•内容			授業外学修指示				
	1	フォ	トシェ	ı— ·	ティン	グAADCコラ	ボ概	要説明		様々	なフォト作品を見ておく事				
	2	フォ	トシェ	ı— ·	ティン	グAADCコラ	ボ分	·析·傾向対領	Ę		様々	なフォト作品を見ておく事			
	3	フォト	シュ	ーテ	イング	ブAADCコラボ撮	影•	補正のデモン	ストレ	ーション	様々	なフォト作品を見ておく事			
	4	フォ	トシェ	ı— ·	ティン	/グ企画書作用	戉					- シューティングモデルハントの実施とデザインの を進めておく事			
	5	結ぶ	テク	ニッ	ク・	一束アレンジ						アレンジ道具の準備と手入れをしておく事			
	6	留め	るテ	クニッ	ック	後頭部にボリュ	— <i>L</i>	を出すシニヨ			ヘア	アレンジ道具の準備と手入れをしておく事			
	7	結ぶ	馏战	りるの	カコン	ノビネーション					ヘア	アレンジ道具の準備と手入れをしておく事			
	8	カー	ルを	使用	用した	゠゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゠゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙						アレンジ道具の準備と手入れをしておく事			
	9	カー	ルを	使用	用した	゠゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゠゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙					ヘア	アレンジ道具の準備と手入れをしておく事			
	10	フォ	トシェ	1— ·	ティン	/グデザイン再	検	討・撮影打ち [・]	合わ [.]	世	フォト	・シューティングの企画書を完成させておく事			
	11	フォ	トシェ	1— ·	ティン	/グデザイン再	検	討・撮影打ち [・]	合わ [.]	世	フォト	・シューティングの企画書を完成させておく事			
	12	フォ	トシェ	ı— ·	ティン	/グデザイン再	検	討・撮影打ち [・]	合わ [.]	世	フォト	・シューティングの企画書を完成させておく事			
	13	フォ	トシェ	ı— ·	ティン	/グ準備					フォト	>シューティングスタイルの練習をしておく事			
	14	フォ	トシェ	ı— ·	ティン	グ撮影					フォト	>シューティングスタイルの練習をしておく事			
	15	フォ	トシェ	ı— ·	ティン	/グ補正作業					フォト	>シューティングスタイルの練習をしておく事			
	16	編み	込∂	ሃの:	デザ	イン					ヘア	アレンジ道具の準備と手入れをしておく事			
	17	編み	込∂	ሃの:	デザ	イン					ヘア	アレンジ道具の準備と手入れをしておく事			
	18	アン	デュ	レー	トな	質感を持つク	ノエ	イティブスタイ	ハ		ヘア	アレンジ道具の準備と手入れをしておく事			
授業計画	19	アレ	ンジ	作品	企画	画書作成					デザ	インの考案を進めておくこと			
1文末計 凹	20	アレ	ンジ	作品	引	テスト					小テ	ストの練習をしておく事			
	21	クリ:	エイ -	ティス	ブウィ	ィッグ企画書作	成				デザ	インの考案を進めておくこと			
	22	フォ	トシェ	ı— ·	ティン	/グ第一回目(乍品	プレゼン				のフォトシューティングモデルハントの実施とデ ンの考案を進めておく事			
	23	フォ	トシェ	ı— ·	ティン	/グ第一回目(乍品	プレゼン			次回 ザイ:	のフォトシューティングモデルハントの実施とデ ンの考案を進めておく事			
	24	フォ	トシェ	ı— ·	ティン	/グ第一回目(乍品	プレゼン			次回	のフォトシューティングモデルハントの実施とデンの考案を進めておく事			

	25 フォトシューティングデザ	イン再検討・描	最影打ち合わ [.]	世	フォトシューティン	ングの企画書を	完成させておく事
	26 フォトシューティングデザ	イン再検討・描	最影打ち合わ [.]	世	フォトシューティン	ングの企画書を	完成させておく事
	27 フォトシューティングデザ	イン再検討・描	最影打ち合わ ⁻	世	フォトシューティン	ングの企画書を	完成させておく事
	28 フォトシューティング準備	ţ			フォトシューティン	ングスタイルの網	習をしておく事
	29 フォトシューティング撮影	;			フォトシューティン	ングスタイルの網	習をしておく事
	30 フォトシューティング補正	作業			フォトシューティン	ングスタイルの網	習をしておく事
	31 クリエイティブウィッグ作	品制作			作品のデザイン	シートを完成させ	ておく事
	32 クリエイティブウィッグ作	品制作			作品のデザイン	シートを完成させ	ておく事
	33 クリエイティブウィッグ作	 品制作			作品のデザイン	シートを完成させ	ておく事
	34 クリエイティブウィッグ作	 品制作			作品のデザイン	シートを完成させ	ておく事
	35 クリエイティブウィッグ作	品制作		作品のデザイン	シートを完成させ	ておく事	
	36 クリエイティブウィッグ作	品制作			作品のデザイン	シートを完成させ	ておく事
	37 クリエイティブウィッグ作	品制作			作品のデザイン	シートを完成させ	ておく事
	38 クリエイティブウィッグ作	品制作			作品のデザイン	シートを完成させ	ておく事
	39 クリエイティブウィッグ作	品制作【実技っ	テスト】		作品のデザイン	シートを完成させ	ておく事
	(1)授業の中で小テストを2回制作・発表を数回実施する。 以上を下記の観点・割合で記成績評価基準は、S(90点以	呼価する。					
		言語情報	知的技能	運動技能	態度·意欲	その他	評価割合
	実技テスト			0	0		50%
評価方法	小テスト			0	0		10%
	宿題・レポート				0		10%
	発表・作品			0	0		30%
履修上の注意							

課目名	選択	へ 5	アメ	イク	アップア	ーティ	/ストコ	ース	【メイ	(ク]			
課目名(英)	Makeu	ıp											
単位数		4			時間数		42時間		担当者		宮本 矢	D亜理	
実施年度	2	2021:	年度		実施時期	切	前期	担	当者実務網		雑誌撮影、ブライタ	ブルヘアメイク、 フステージ現場経験	
対象学科・学年	美容科	12年											
授業概要											7や、似合うメイ できるようにな	クの提案ができ る。	
授業形式	講義	:		淳	闰智:	実習:		実技:		* 3	主たる方法:○	その他:△	
	言語 情報	知的 技能	運動 態		他	•	*		目標				
			0		机上が清潔				こできる。				
学習目標 (到達目標)			0		メイクアップ								
(判连日保 <i>)</i>	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □												
	モデルの個性に合わせたメイクの提案ができる。応用テクニックを理解し、施す事ができる。												
テキスト・教材													
参考図書													
	回数				授業	項目・内容	容				授業外学修		
	1~2~3	メイ	クアップ	゚゚゙゙゙゙゙゙゙゚゙゙゙゙゙゙゚	ゲイン1 (アイ	メイク黒)					ンドメイクを見てお		
	4~5~6	メイ	クアップ	゚゚゙゙゙゙゙゙゙゚゙゙゙゙゙゙゙゙	ゲイン2 (リッ .	プ赤)					ンドメイクを見てお		
	7~8~9	ブラ	イダル	メイク	7					雑誌等でブ	ライダルメイクを見	ておくこと	
	10 11 1	和装	長メイク								装メイクを見ておく		
	13 14 1 5	雑詞	まメイク							雑誌等でトレ	ンドメイクを見てお	らくこと	
	16 17 1 8	ステ	ージメ	イク						雑誌等でフ	ァッションショーのメ	イクを見ておくこと	
授業計画	19 20 2 1	実技	支テスト							復習をしてお	s<こと		
1文未計 凹	8												
	9												
	10												
	11												
	12												
	13												
	14												
	15												
	る。以上を	を下記	記の観	害•点	合で評価する 点以上)・A(80)	る。 点以上)・E						テストを実施す	
					言	語情報	知的技能	能運	動技能	態度•意	次 その他	評価割合	
評価方法			₹技テス 作品提よ						0			70% 15%	
计侧力法			Fmter イン画						0			15%	
		, ,		1/C I								10%	
						_			_				
履修上の注意	出席か	Š 4/5	に満た	ない	場合は実技試	験の受験	資格を与	えない	0				

課目名	選扎	尺ブ	゙ライ	′ダリ	レスタイリ	ノストコ	コース	[ブライダ	ルメイク]			
課目名(英)	Bridal	styli	st cou	ırse (E	Bridal make)									
単位数		4単	.位		時間数		36/120		担当者		重松愛	:子		
実施年度		2021:	年度		実施時期	-	前期		担当者実務網			ァッションショ ー イダル現場経験		
対象学科・学年	美容和	4 2	年											
授業概要	のタイ	ムス	ケジュ	ルの		接客力も						。また、結婚式 入れながら 実践		
授業形式	講義	:		演	習: 0	実習:		実	支: 〇	※ 主た	-る方法∶○	その他:△		
	言語 情報	知的 技能	運動 想 技能 君	態度 意欲 その他	3		l		目標					
** 55 C 15			0		決められたほ	時間内に	フルメイク	をた	上上げることだ	ができる。				
学習目標 (到達目標)			0		衣装チェンジ	どに合わ	せたポイン	トメ	イクチェンジ	ができる。				
	0				ブライダルメ	イクカウ	ンセリンク	゛にま	らいてヒアリン	/グが必要な	事項を述べる	ことができる		
テキスト・教材 参考図書		□ 実容教育センター 美容技術理論2 ・日本理美容教育センター 美容実習2□ ルートホールディングス 月刊ゼクシィ												
	回数	ルートホールディングス 月刊ゼクシィ 授業項目・内容 授業外学修指示												
	1	授業項目・内容 授業外学修指示 ウェディングドレスメイクのデモンストレーション ーブライダルメイクと一般的なメイク ウェディング雑誌(参考書)チェック の違い												
	2			ドレスメ	イク相モデル実習	ゴライダ	ルメイクの特徴	を取り	り入れ仕上げる	ウェディング雑言	志(参考書)チェッ			
	3	ウェラ	ディング	ドレスメ	 イク相モデル実習	3 ブライダ	ルメイクの特徴	を取り	リ入れ仕上げる	ウェディング雑詞	志(参考書)チェッ	ク		
	4			ドレスメ	イク相モデル実習	習 首周り、	耳たぶ、デ=	ルテ	、腕などの処理	ウェディング雑詞	志(参考書)チェッ	<u></u>		
	5		ディング	ドレスメ	イク相モデル実習	冒 首周り、	耳たぶ、デニ	ルテ	、腕などの処理	ウェディング雑詞		 'ク		
	6	含む ウェラ		ドレスメ	 イク相モデル実習	ਬ ਭ				ウェディング雑詞	志(参考書)チェッ	<u></u>		
	7	ウェラ	ディング	ドレスメ	イク相モデル実習	ਤ ਭ				ウェディング雑詞	ま(参考書)チェッ	ク		
授業計画	8	カクラ	テルドレ	スメイク	のデモンストレー	ション ー	ウェディングメイ	イクとフ	カクテルメイクの	ウェディング雑言	志(参考書)チェッ	ク		
	9		テルドレ	スメイク	相モデル実習 -	ーウェディング	グメイク→ポイ	ントメ	イクチェンジの方	ウェディング雑詞	志(参考書)チェッ			
	10	カクラ	テルドレ	スメイク	相モデル実習 -	ーウェディング	グメイク→ポイ	ントメ	イクチェンジの方	ウェディング雑詞	志(参考書)チェッ	ク		
	11	カクラ	テルドレ	スメイク	相モデル実習 -	ーウェディング	グメイク→ポイ	ントメ	イクチェンジの方	ウェディング雑詞	志(参考書)チェッ	ク		
	12	カクラ	テルドレ	スメイク	相モデル実習 -	ーウェディング	グメイク→ポイ	ントメ	イクチェンジの方	ウェディング雑詞	志(参考書)チェッ	ク		
	13	企画	書作成							実技テストを実	施するため授業に	 内容の復習		
	14	企画	書作成							実技テストを実	施するため授業に	 内容の復習		
	15•16	ブライ	イダルへ	ア・メイ	ク作品制作 一首	由制作				作品制作につい	ての準備			
	17•18	ウェ	ディング	ドレスメ	イク→カクテルドロ	レスメイク	実技テスト(50分))	制限時間内に位	上上げる			
	以上	-を下	記の	観点・語	スト実施。(2 割合で評価す 以上) A(80	る。					i以下)とする	0		
					言	語情報	知的技	能	運動技能	態度·意欲	その他	評価割合		
評価方法		身	ミ技テ.	スト					0			70%		
H1 11473755		f	作品制	作					0	0		20%		
			企画	書			0					10%		
履修上の注意	特段0	の事情	青を除	いて、	授業は休まな	いでくだ	_ さい。授業	中(の私語は、厳	禁です。復習	は必須です。			

課目名	-	建炉-	ブニ	ノた	ブル.マゟ	ノロフ	<u>- ا</u>	ス 【セット】						
	└	述が、		17	・ルヘツ	イリク	.,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	~ L UTE.	77.1					
課目名(英) 単位数		4			時間数	,	32時間	担当者		資生堂美容	安護師随			
			- #	-										
実施年度		2021年	- 医		実施時期	¥I	前期	担当者実務	栓鞭	サロンに美容的	でして勤務			
対象学科・学年	2	!年生 ———												
授業概要					ライダル知 術・知識・マ				いて学び、婚	礼という晴れ	の日の門出をサ			
授業形式	講	義: 4	Δ	演習	a . a :	実習:	0 3	€技:	※ 主7	たる方法:〇	その他:△			
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的 技能 運動技能 〇	態度意欲	г	ウィッグを用	· ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	ダルの場に	目标 いて思い通りの ふさわしいへこ 一を習得しお	表現をするこ アスタイルを作	ることができ				
	セットアップ道具一式													
テキスト・教材 参考図書	セットアップ道具一式 セットアップ用モデルウィッグ 回数 授業項目・内容 授業外学修指示													
授業計画	回数 1 2 3 4 5 6 7 8 9	講義(ブラ 実習(スト 付) 実習(和報 実習(洋報 実習(3人	レートフ	アイロンフィッテ	、実習(カーラン巻)、実習(ビン巻)、実習(ビ	一巻)、実習 ゚ン、ゴム、逆 『(洋装スタイ	(アイロン巻) 逆毛)、実習(和	装デモスト・着	前回授業内容(前回授業内容)前回授業内容(前回授業内容)前回授業内容(前回授業内容)	か復習 か復習 か復習 か復習	指示			
	11 12 13 14 15													
	以」	Lを下記(の観点	点•割	合で評価す	⁻ る。		た実技作品をで 以上)・C(60点以		以下)とする。				
			. – –		言	語情報	知的技能	運動技能	態度·意欲	その他	評価割合			
評価方法			\テス 表・作				0	©			20% 80%			
		#E	1X - TF	· AA							00//0			
履修上の注意 Internal				_										

課目名	ì	選択	ブラ	1	ダルスター	イリス	トコー	·ス	【着付	け】				
課目名(英)	bı	ridal st	tylist c	ours	e									
単位数		4単	单位		時間数		30時間		担当者		吉田理	恵子		
実施年度		202	1年度		実施時期		前期		担当者実務網	圣験	美容師歴	30年		
対象学科・学年	美	容科	2年5	ŧ	-			-						
授業概要	争	長容師 。	として、	サロ	シワークとは	異なるブ	゙゚ライダルテੈ	着付	け技術習得	を目指す。				
授業形式	講	義:		演	習:	実習:	0	実技	支: △	※ 主た	-る方法∶○	その他:△		
	言語 情報		重動 態度 支能 意欲	その他			'		目標					
		0 (O		体型に合わせ				できる					
学習目標			O		振袖の着付け									
(到達目標)		0 ())		モデルの雰囲	気に合	わせたトー	ータノ	レコーディネ・	仆ができる				
				-										
テキスト・教材 参考図書	E	日本理美容教育センター 美容技術理論 II												
	回数				————授業項	頁目·内容					授業外学修	 指示		
	1	補正と 備	:着付準	備 -	補正道具の作り	り方、着に	けけに必要	な道	具の名称と準	教科書の該当範	5囲を事前に読ん	しでおくこと		
	2		:着付準	備 -	着付準備の仕る	方、補正(の仕方、長	襦袢	 の着付け	教科書の該当範	囲を事前に読ん	しでおくこと		
	3	補正と	:着付準	備 -	長襦袢・着物の	たたみた	方、片付けた	5		教科書の該当範	5囲を事前に読 <i>F</i>	しでおくこと		
	4	振袖着		- 長襟	常袢の着付け復	習、振袖	 着付け			前回の授業の復	習をしておくこと			
	5	振袖着		- 振袖	 由着付け、長襦袢	¥•着物σ	ンたたみ方、	、片代	 †け方復習	前回の授業の復	習をしておくこと	<u> </u>		
	6	振袖着	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	- 振袖	曲着付け復習					前回の授業の復	習をしておくこと	<u> </u>		
	_				自着付け復習					前回の授業の復	習をしておくこと	<u>-</u>		
授業計画	-				ー ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	結び				前回の授業の復	習をしておくこと	<u> </u>		
					ー ・					前回の授業の復	習をしておくこと	<u> </u>		
	_				には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、			3		前回の授業の復	習をしておくこと	<u>-</u>		
	-				 					実技テストの練	習をしておくこと			
	12	振袖着	付け実	₹技テ	スト					実技テスト				
	13	振袖着	計付け実	₹技テ	スト					実技テスト				
	14	振袖着	計付け実	₹技テ	スト					実技テスト				
	15	振袖着	情付け筆	記テ	スト					筆記テスト				
	以上	を下記	記の観	点:	トを実施する。 引合で評価する 90点以上)・ <i>A</i>	5.					D(59点以下	⁵)とする。		
					言	吾情報	知的技	能	運動技能	態度·意欲	その他	評価割合		
評価方法			発表・作				0		0	0		50%		
		3	実技テ	スト			0		0	0		50%		
履修上の注意					<u> </u>		l					<u> </u>		

課目名	j	選扎	尺プ	ブラ	1	ダルスク	タイ!	ノストコー	ース	【フラワ	フーアレ:	ンジ】		
課目名(英)														
単位数			4			時間劉	数	120時間 6時間	Þ	担当者		東 ま!	ゆみ	
実施年度		:	2021			実施時	期	前期		担当者実務	春 春 春	式場フラワー として動	 コーディネーター カh発	
対象学科・学年	-	ブライ	ダル	ノスタ	イリ	ストコース	2年							
授業概要	矢	印る。 吉婚ョ	弋にも	おけ	る衣	裳に合わせ	た新ぬ	帚のヘアコサ	ージ		形を学び、実際		用するのがよいか 。。	
授業形式	講	義:			演 ²	習: 0	実	習:	実	技:	※ 主た	-る方法∶○	その他:△	
	言語情報	知的 技能	運動 技能	態度意欲	その他	生花の取り扱	か方. 2	k揚げができる	•	目標				
学習目標	Ĕ	0							ヘッドコ	コサージュの形、	ラウンドブーケの	特徴がわかる		
(到達目標)			0			ラウンドブーク	ケの作り	方を学び、巻き	上げ、	4ループリボン作	F成ができる			
			0			ブーケと同じ	花材を仮	使用し、髪型に合	わせか	とヘッド装花を作	成できる			
				0		丁寧な花の取	以り扱い	ができ、作品を	完成さ	せることができる	1			
テキスト・教材 参考図書	生花・ワイヤー・フローラルテープ・ブーケホルダー・リボン 授業項目・内容 授業外学修指示													
	句の花をフラワーショップの作頭で目でおくこと													
	1 花の特徴を知り、水揚げのやり方を学ぶ 旬の花をフラワーショップの店頭で見ておくこと かッドコサージュのワイヤー、巻き上げ、綿の巻き方を学び、ヘアスタイルに合っ 新婦のヘアスタイルを考えておくこと													
	2	たへ	アコサ	ージ	ユを作	る								
	3	ラウン 作れ				方を学び作成	し、仕上	:げのリボン巻よ	げ、4	ループリボンを	ブーケの本や写 つける	真を見て、自分	の好きなブーケを見	
	4													
	5													
	6													
授業計画	7													
10000000000000000000000000000000000000	8													
	9													
	10													
	11													
	12													
	13													
	14													
	15													
	(3)ブ 以上	ーケ0 を下記	の手順 己の観	頁がマ 見点・記	?スタ- 割合で	−できているか ҈評価する。	チェック	する。(4)ブー	ケ、ヘ		ているかチェック 完成度合いをチェ 以下)とする。			
						Ī	言語情	報 知的技	支能	運動技能	態度•意欲	その他	評価割合	
			発表	表∙作	乍品					0	0		100%	
評価方法														
履修上の注意						,				•	•		•	

課目名	ì	選択	ブラ	ライ	ダルスタ	イリス	ストコー	ス【ブラィ	(ダル接遇						
課目名(英)	В	Bridal Int	rodu	ction											
単位数					時間数		3時間	担当者		中村	直輝				
実施年度		2021年	F度		実施時期		前期	担当者実務			グプランナー(8年) ージャー(2年)				
対象学科・学年						·		•							
授業概要	5	マッフの仕	上事内	内容や		上深める	る。また実際	に現場で起き	ているお客様と	Ŀのトラブル [・]	ទ師及び着付けス やクレームなどの				
授業形式	講	義:	0	演	習:	実習:	5	実技:	※ 主 <i>t</i> :	-る方法:○	その他:△				
	言語 情報	知的 運動技能 技能		その他				目相	5						
	0				ブライダルの知識	を深め、	拳式·披露宴(こおける美容師の	役割を知る。						
学習目標	0	0			ウエディングプラン	ノナーとの	の式までの準備	iの流れを把握す _・	5.						
(到達目標)		0			式場におけるお客	客様と美容	字師のトラブル:	などの実例を知る	0						
テキスト・教材 参考図書		*BIA 公益社団法人日本ブライダル文化振興協会 ブライダルコーディネーターテキスト **BIA 公益社団法人日本ブライダル文化振興協会 ブライダルコーディネーターテキスト **BIA 公益社団法人日本ブライダル文化振興協会 ブライダルコーディネーターテキスト **BIA 公益社団法人日本ブライダル文化振興協会 ブライダルコーディネーターテキスト **BIA 公益社団法人日本ブライダル文化振興協会 ブライダルコーディネーターテキスト													
	回数				授業項	i目·内?	容			授業外学修	指示				
	1	結婚式0)基礎	楚知識	・美容師の仕事	内容									
	2	結婚式均	易・ドレ	ノスシ	ョップでの打合せ	±及びト ゙	ラブル実例と	対処法							
	3	結婚式均	易及び	バドレス	スショップ見学(現	見役スタ	ッフの講話有	-)							
*BIA 公益社団法人日本フライダル文化振興協会 フライダルコーティネーダーテキン															
	5														
	6														
	7														
授業計画	8														
	9														
	H														
	10														
	11														
	12														
	13														
	14														
	15														
	以上	を下記	の観	点:	『施する。(2)小 引合で評価する 90点以上)・A()。		点以上)・C(60	点以上)・D(59	点以下)とす	ける。				
					言語	告情報	知的技能	運動技能	態度·意欲	その他	評価割合				
		宿題	- 	ポート	·	0	0		0		50%				
評価方法		1	トテク	ベト		0					50%				
	\vdash														
履修上の注意															

課目名	^	ア	メイ	クフ	アツ	プアー	ティス	トコース	ス(ボディジ	シュエル	,)			
課目名(英)	Hair	r mak	e-u	p artis	st c	ourse (Body	jewel)								
単位数		4 <u>È</u>	単位			時間数		6/120		担当者		重松			
実施年度		202	1年月			実施時期	Ŋ	前期		担当者実務網			ファッションショー ライダル現場経験		
対象学科・学年	美名	字科	2年	次									7 1 7 7 V 20 30 1 1 3 1 1 3 A		
授業概要		イダ		ハベン	ント、	, パ ーティー シ	レーン、原	成人式等で	華ヤ	やかな演出か	ヾでき、デ	デイン提案~施	術迄が出来るよ		
授業形式	講義	复:			演習	習: 〇	実習:		実技	支: 〇	* 3	上たる方法:○	その他:△		
	言語 情報	知的 技能	運動 技能	態度 意欲	その他			"		目標	į				
I-			0			花・蝶・リボン・バ									
学習目標 (到達目標)			0			ウエディング、/ エリー"テクニッ			ベント	・に限らず、日常	・非日常のと	のようなシーンで	も使用できるボディジュ		
(ZIZEHIM)			0			道具の手入れ、	片づけなど	ビ積極的に取	り組む	むことが出来る					
テキスト・教材 参考図書		ボディジュエリーデザイン画 ボディジュエリー教材一式(シート、鉛筆、アート筆、ラメパウダー、グル―、アセトン、コットン、ビニール) 回数 授業項目・内容 授業外学修指示													
	回数	回数 授業項目・内容 授業外学修指示													
	1-2	回数 授業項目・内容 授業外字修指示 相モデル 1・2 ボディジュエリーとは。ボディジュエリーのニーズ。教材説明。 花のデザインを転写~グルー塗布~ラメパウダーで仕上げる													
	3•4	簡単	≜な れ -ショ	をと蝶		〒~グル― (花弁制作)						入れを確実にないたグル	行う 一の手入れを入		
	5•6	ブラ	イダ	`ル用	ボデ	使用併用) 「イジュエリー)制作① ※§			スに	合わせた白		入れを確実に ノについたグル	行う 一の手入れを入		
授業計画	7 8														
	9														
	10														
	11														
	12														
	13														
	14														
	15														
	る。ょ	以上を	₹下記	記の観	見点	る。(2)授業 <i>0</i> ・割合で評価 京以上)・A(80	iする。						の手入れを確認す		
						言	語情報	知的技能	能	運動技能	態度·意	次 その他	評価割合		
				テスト						0			50%		
評価方法				デザイ						0			40%		
		叶作	• 道	具の手	卜人	n				0			10%		
									+						
									+				+		
履修上の注意											<u> </u>				

課目名	メイ	ク	•ネ	・イル	レ・ア	'イコ-	-ス()	イクア	ップ)	(JM	A3級)			
課目名(英)	make	up												
単位数		4単	位			時間数		36/120	担	当者		重松愛	:子	
実施年度		2021	年度	Ę		実施時期	切	前期	担当者	美務	圣験	JMA認定講師 (JMA1級他:		
対象学科・学年	美容	科 2	2年2	<u></u>								(0	— H IH/	
授業概要	1年2	アで学	さんか	ビメイク		の基礎を		を目指す。 :にJMA日オ	マメイクア	ップ技	術検定3級の	手技を学び、	就職後の即戦	
授業形式	講義	:		;	演習:	0	実習:	5	€技:	0	※ 主た	:る方法:〇	その他:△	
	言語 情報	知的 技能	運動 技能	態度 き欲 その	の他			'		目標				
学習目標		0			JM	A技術検	定試験3	級の準備か	「10分でと	出来る	0			
(到達目標)			0					級の工程が		出来る	00			
			0		常(こ身の回	りの環境	を整えられ	る。					
テキスト・教材 参考図書	日本.	メイク	アッ	プ技術	析検定	試験公式	 テキスト	2•3級						
	回数				授業外学修	指示								
	1	授業項目・内容 授業外学修指示 ・教材配布と検定試験説明 JMAについて、公式テキストP1~P7 ・JMA日本メイクアップ技術検定3級実技 ・テーブルセッティング説明 ~実技(相モデル)P54~58 ・JMA日本メイクアップ技術検定3級内容												
	2	・テーブルセッティング説明 ~実技(相モデル)P54~58												
	3	・テ- ・ポィ	ーブル イント	レセッテ クレン:	イング ジング						準備物:メイク	道具一式		
	4	・テ-	ーブル	レセッテ	イング	技術検定 10分 ・クI 5~110		~スキンケブ	'10分		準備物:メイク	道具一式		
	5	・テ-	ーブル	レセッテ	イング	技術検定 10分・クI 5~110	レンジング	~スキンケア ハイライト、ロ	'10分 一ライト		準備物:メイク	道具一式		
授業計画	6					技術検定]容 全行程	生通す		準備物:メイク	道具一式		
	7	・タイ	(ム追	引い(・導	集備10分	技術検定 分・実技: ェックと強	30分)	字 全行程	を通す		準備物:メイク	道具一式		
	8•9	・タイ	イム追	い(・4	集備10分	技術検定 分・実技: ェックと強	30分)]容 全行程	を通す		準備物:メイク	道具一式		
	10•11	・タイ	イム追	い(・4	集備10分	技術検定 か・実技: ェックと強	30分)	日容 全行程	を通す		準備物:メイク	道具一式		
	12•13							3容 全行程を もチェック~フ		ク	準備物:メイク	道具一式		
	14•15							容 全行程 チェック〜フ		ク	準備物:メイク	道具一式		
	16~18	JMA	43級	検定を	&実技	 試験					準備物:メイク	道具一式		
				JMA3糸:する。		受験&身	₹技テスト	を実施する	。(2)所(乍•道』	具の手入れな	ど実技テスト	の際に	
	以。	上を「	下記	の観点	₹・割合	で評価で B(70点		(60点以上). D(50	占以下	:)とする			
	つ (00 m.)	<u>~</u> _	, , A	,00m	<u>~</u> _/		語情報	知的技能	_	点页! 技能	態度•意欲	その他	評価割合	
		Ę	実技·	テスト					+	· · · · · ·		·	90%	

評価方法	所作・道具の手入れ						10%			
履修上の注意	出席が4/5に満たない場合は実技試験の受験資格を与えない。									

課目名	メイ	メイク・ネイル・アイコース 【ネイル】 Make Nail Eye (nail)													
課目名(英)	Make	: Nail E	Eye (r	nail)											
単位数		5単位		時間数	Г36	時間」/「120時	間」	担当者		林 珥]沙				
実施年度	20)21年度	:	実施時期		通年		担当者実務網	圣験 ネイノ	レサロンにてネイ	イリストとして勤務				
対象学科・学年	美容	科2年			·										
授業概要	が出て を習得	しまう為、 し、ネイル 。また、協	. 根気強 レ検定2i	く向き合い練習し 級合格を目指す。	.ていくこと 無駄のな	:が重要であ いアプリケー	る。こ -ション	の授業ではアク ンと造形美を意	リルなどの化学! _{戦したフォ} ルムで	物質で造形する 、感覚ではなく記	ン技術は如実に技量 イクステンション技術 十算した技術力を身に 伝え丁寧な所作を身				
授業形式	講義:		演	習:	実習:	0	実技	支:	※ 主た	-る方法∶○	その他:△				
	言語 知的 情報 技能		度 その他			'		目標							
	0 0			爪の病気とド											
学習目標	0 0	0		自爪の長さ、						に付ける					
(到達目標)	□ ○ □ 時間を意識したお手入れとアートを含めた施術ができる □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □														
		サロンで人気のあるデザインを情報収集し、チップや自爪に表現することが出来る													
_+ #-+-	JNA	JNAテクニカルシステムベーシック													
テキスト・教材 参考図書		JNAテクニカルシステム アドバンス編													
	回数	JNAネイティフル 授業項目・内容 授業外学修指示													
				ドの形を確認) カラ			トツ	プコート(ツヤ、	題						
		3 前回の復習 ファイリング&カラーリング相モデル													
	ネイ	4 ネイルケア(プッシャーについて、プッシュアップ、プッシュバック) ニッパーのハンドリング 見直し													
	5														
	5 アランプランテモ、美政 (フルクプランの取り扱いと権限) 6 カラーリング相モデル (タイムを意識する)														
						F YER OLL	- \								
	-			の取り方、操作開始	100ダイミン:	ク、追形の仕り	J)								
+ 10 4k = 1 ==				こ、とんがり花)											
授業計画		マート (バラ		/- /											
				3Dミックスメディア 											
		ツクスメディ													
				(仕上がり:ハイポイ											
			≘、実践	(仕上がり:ハイポイ	ント、ツヤ、	バブル)									
	14 模擬														
			日 最終	的なクオリティーを研	確認										
	16 通し	練習 													
	17 通し														
	18 実技	テスト(チッ	プラップ・	+3Dアート デザイン	/を2パター:	ン)									
	以上を	下記の観	見点・割	トを実施する。 削合で評価する 90点以上)・A 	る。 (80点以	L上)•B(70	点点	以上)・C(60点	点以上)・D(59	点以下)とす	-る。				
											評価割合				
評価方法		定期			0	0		0			50%				
計巡力法		<u> </u>			<u> </u>			0			10%				

履修上の注意	授業では自爪に戻しておくこ 出席が4/5に満たない場合(

		·-			Ī A				7		州工大台 守	門字校 ンプハス			
課目名	ì	選択	٧.	イク	フ・ ネイル	・ア	イコース	ス 	【アイリス	(-1)					
課目名(英)	е	yelash (exten	sions	S										
単位数		4単	.位		時間数		120時間中 24時間	7	担当者		江藤 登	· 挂志美			
実施年度		2021	年度		実施時期	1	前期		担当者実務経	験	美容師とし	て勤務			
対象学科·学年	∌	€容科2	年												
授業概要									前生管理・カウ: いく学生を育成		゚゚゚゚゚゙゙゙゚゚゙゙゚゚゙゚゙゙゚゚゙゚゚゙゙゚゚゙゚゚゙゙゚゚゙゚゚゙゚	用具類)			
授業形式	講	義:	0	演	習: 0	実習	₹: Δ	実	技:	*	主たる方法:〇	その他:△			
	言語 情報	知的 運動技能 技能		その他											
		安全に正確に装着できいるようになる													
学習目標		0			商材学・カウン	セリング	^で 学・衛生管理・	目の	感染症に関して理	解して作	業を行ことができる				
(到達目標)	_	С							り扱いを理解する		·る				
			0		危険なものを取	り扱っ ⁻	ていることを認	識し周	りに配慮すること	ができる					
テキスト・教材 参考図書	1/2	2益財団	法人	. 日	本理容美容教	枚育セ	ンター発行	ま	つ毛エクステン	ンション					
	回数 授業項目·内容 授業外学修指示														
	1	まつ毛エ	クステ	ンショ	ンとは				Ī	配布したプリントに目を通す。					
	2	用具の酉	己布∙用	具の	用途	教科書のは調べて		み、わからない用語等							
	3	用具の酉	己布∙用	具の	—————— 用途		該当範囲を事前に読	み、わからない用語等							
	4	1章:まつ	モエク	ステン	ション概要・用	教科書の	該当範囲を事前に読	み、わからない用語等							
	5	1章・まつ	チェク	ステン	ノション概要・用!		該当範囲を事前に読	み、わからない用語等							
	6				ノション概要・用身			該当範囲を事前に読	み、わからない用語等						
	Ě				・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	(1000			1		該当範囲を事前に読	み、わからない用語等			
	<u> </u>				クロッティング・ラ のセッティング・ラ	-一プ即	 ; []				該当範囲を事前に読	み、わからない用語等			
	<u> </u>				のセッティング・ ラ			持ち			該当範囲を事前に読	み、わからない用語等			
	Ě	3章:保優				- /-	.,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	1, 3,	- (該当範囲を事前に読	み、わからない用語等			
	-	まつ毛に								<u>は調べて</u> 教科書の		み、わからない用語等			
授業計画	H				アフターケア・基	↓ 次熱				<u>は調べて</u> 教科書の		み、わからない用語等			
技术計画	<u> </u>									は調べて 教科書の		み、わからない用語等			
	- "	_ , _ ,			ンションの装着・ユ					は調べて教科書の		み、わからない用語等			
	ا	基本妥多	サーエク	ステン	ンションの装着・! 				l i	は調べて	おくこと	み、わからない用語等			
	15				机上セッティ					は調べて	おくこと	み、わからない用語等			
	16				机上セッティ				ı	は調べて	おくこと	み、わからない用語等			
	17				机上セッティ				I	は調べて	おくこと	み、わからない用語等			
	18				机上セッティ					は調べて	おくこと	み、わからない用語等			
	19				検定対策 				1	は調べて	おくこと	み、わからない用語等			
	20				検定対策					は調べて	おくこと	み、わからない用語等			
	21				検定対策	策(実技	(•筆記)		1	は調べて	おくこと	か、わからない用語等			
	22				検定対策 	(実技	(•筆記)			は調べて	おくこと				
	23				検定対策	货(実技	(•筆記)			は調べて	おくこと	み、わからない用語等			
	24				検定対策	(実技	(•筆記)			教科書のは調べて		み、わからない用語等			

	(1)授業の中で小テストを実施 以上を下記の観点・割合で評 成績評価基準は、S(90点以上	価する。										
		言語情報	知的技能	運動技能	態度•意欲	その他	評価割合					
	小テスト		0				80%					
評価方法	宿題・レポート				0		10%					
	発表∙作品	0					10%					
履修上の注意	・準備物は、授業前に確認して忘れ物がないようにすること。 ・細かい商材や破損しやすいものがあるため取り扱いには純分気を付けること。											

課目名	1	社会教		Ē	【就職実務	§ II)]									
課目名(英)																
単位数		1単位	立		時間数		16時間	担当者	遠蔣	孫広美・江藤登 志	美•荒木成美					
実施年度		2021年	F度		実施時期		前期	担当者実務	経験 美容	室にて美容的	師として勤務					
対象学科・学年	j	長容科2年	Ŧ.													
授業概要					な企業情報と共した履歴書作成											
授業形式	講	義: ()	※ 主	たる方法∶○	その他:△										
	言語 情報															
	0				求人票・WEBか	らの1	と業情報を基	に受験までの)スケジューリ	ングが出来る	0					
学習目標	0				受験にあたり、受験報告書を基に対策を考える事が出来る。											
(到達目標)		0			起承転結を活用した履歴書作成が出来る。											
テキスト・教材 参考図書	Т	ONI&GU	JY C	VD	SARA DVD	履歴	書									
	回数				授業項目	•内	容			授業外学修打	旨示					
	1		144 1.1.			TONI&GUYについて企業リサーチ										
	2	教育提:	汚仪	ION	I&GUYについて	受験に対する心	・構え、斡旋規定	を再確認								
	3	3														
	_		ከ ታ-	5tiC)〇になるか 文			し、身近なものと言								
	_	履歴書					ン、タ 近な 000 C i ・ ・ ・ ・ 為の言い回しを 3									
	6	履歴書														
	Ľ.	履歴書								明確にし分を組み						
授業計画	_								起承転結を考え							
	8	履歴書	作风	清	善				受験に対しての)準備を行なう 						
	Н															
	Н															
	-															
	(2)宿	宮題として	て感想	文思	提出を行なう。 ・レポートを提出な 判定とする。	を課す	⁻ 場合がある	。以上を下記	の観点・割合	で単位認定を	する。					
	Н				言語作	青報	知的技能	運動技能	態度•意欲	その他	評価割合					
	Н		レ7	ポート							50%					
評価方法	Н		表•作						0		50%					
	\vdash		•													
	Г															
	Н															
	\vdash															
履修上の注音	4:	+ 段の車	性た	(栓)	ア 妈業け休士	t:117	しださい 坪	***	 L	担実にはなった。	 i才					

	課目名	7	社会	€教	養		【総合学	智]					
	課目名(英)														
	単位数		1.	単位			時間数	女		16時間		担当者	遠藤	広美・江藤登	志美•荒木成美
	実施年度		202	21年原	叓		実施時	実施時期 通年 担当者実務				担当者実務組	経験 美容	室にて美容	師として勤務
	対象学科・学年	j	美容科	4 2年	次										
	授業概要		就職内 目指す		目	指す	ためのコミ	ュニケー	ーシ	ョン力向	上、美	美容師国家 資	格取得に向	けての技術力	、知識力向上を
	授業形式	講	義:	0)	演	習:	実	 技:	※ 主	たる方法: O	その他:△			
		言語 情報	知的 技能	運動 1	態度意欲	その他									
	学習目標 (到達目標)	O 国家資格技術合格レベルを目指す。 O 国家資格筆記合格レベルの知識を理解し説明することができる。													
	(刘廷口惊/														
	テキスト・教材 参考図書														
		回数					授第	填目	•内?	~~~~~ 容				授業外学修	指示
		1	就職に	こ向け	て、生	年間ス	スケジュールの	確認(固人目	目標 健康	診断				
		2	2 学生交流 レクレーション 粕屋町総合体育館 球技大会 リレー等												
		3	学生多	交流 し	レクレ	ノーシ	ョン 粕屋町総	合体育	館	球技大会	リレー	等			
		4 学生交流 レクレーション 粕屋町総合体育館 球技大会 リレー等													
		5	夏季位	木暇前	事前]学習	長期休日	段前の評	者注意	等					
		6	国家記	式験 筆	章記 章	事前字		ントを使 と行なう		解答•解説	を中心	いに苦手科目の			
	授業計画	7	国家部	式験 筆	色記 章	事前的		ントを使 を行なう		解答∙解説	を中心	いに苦手科目の			
		8	国家詞	式験 筆	記	事前的		ントを使 を行なう		解答∙解説	を中心	いに苦手科目の			
		(2)	授業的	態度	は、	出席						などで評価す 以上)・C(60;		9点以下)とす	-S
								言語情	報	知的技	支能	運動技能	態度•意欲	その他	評価割合
			宿	宮題・			•	0					_		80%
	評価方法			授業	美態.	度							0		20%
•							1 -						1	1	1

履修上の注意	特段の事情を除いて、授業	は休まないで	ください。授美	単中の私語は	 	復習は必須で	きす。

課目名	G	CB]												
課目名(英)	GL	OBAL	CIT	IZEN	I basic I I									
単位数		1単(立		時間数		16時間		担当者	遠藤	太美・江藤登;	志美·荒木成美		
実施年度		2021年	F度		実施時期		前期		担当者実務組	圣験 美容	室にて美容	師として勤務		
対象学科・学年	美:	容科 2	年											
授業概要	حال	て社会	会に送	差り出		としなん	がらも互い	に協	品力しながら月	載り立ってい 。		て育成し、即戦力と人生に感謝し、		
授業形式	講義	:		演	習: 9	実習:		実打	支:	※ 主	たる方法∶○	その他:△		
		口的 運動 技能 技能		その他		目標								
	(Э			考えることの大切さ	を知る	(先人の話や	自分	うを取り巻く環境	についての具体	ないな話から、様	々な事を考える。)		
学習目標	0				自分の言葉で伝え	る大切さ	を知る(言語	吾化	の作業を沢山行	う事でその大切	さに気づき、自分)の成長を実感する)		
(到達目標)	(Э			目標の大切さ、志の	目標の大切さ、志の大切さを知る(目標が定まらなければ、行動できない事を知る)								
			0		行動する大切さに	ければ意味が無	まい事に気づく)							
		○ 行動する大切さにきづく (知行合一、学んだことは行なわなければ意味が無い事に気づく)												
テキスト・教材 参考図書														
	回数													
		ローバ				<i>L</i> ≷. d. 7								
					⁻ れば志を立てる事 ₂ 大切なのか	第1講話のレポ								
	^	·世界中 日を知		り日本	日本の中の私~		第1碑前のレハ	一个徒山						
	ა ~	私の過	去•現		来~		第2講話のレポ	一ト提出						
	/ / I	えるカー・「個」と			る力を高める(自分の	第3講話のレポ	一ト提出							
	h			-	ループコミュニケー? 寺って言葉のキャッラ		た~			第4講話のレポ	一ト提出			
					生に感謝し、志高く		_	プロ意	意識に学ぶ)	 第5講話のレポ				
	7 🖹	己の大	切さと	責任	を自覚する。					 第6講話のレポ	ート提出 スピー	チ練習		
授業計画	8 G	CB II を	 受講し	 て、和	 ムが感じた事・気づし	ヽた事・学	 学んだこと			 第7講話のレポ	 ート提出			
				-										
	(2) 最	終授第	美の中	Þで1	ンポートを提出す 人2分間のスピー 出席、レポート	ーチを			R)認定とする	0				
					言語	情報	知的技能	Ė	運動技能	態度•意欲	その他	評価割合		
		宿題		 忧—⊦				1		, <u>-</u> .,		50%		
評価方法			<u>、レ</u> ク表・化			-				0		50%		
H IMI / J /23		76	۱ ۸۰	НН				\dashv				55/0		
								\dashv						
								\dashv						
								-						

履修上の注意

特段の事情を除いて、授業は休まないでください。授業中の私語は、厳禁です。復習は必須です。